

#### ■ 基礎知識（ワクチンプログラムの目的）

犬猫のワクチンプログラムの目的は、どうぶつの健康を保護し、重篤な感染症から保護することです。飼い主様や獣医師とのコミュニケーションを通じて、最適なプログラムを確立することが重要です。

#### ✔ 犬のワクチンプログラムの目的

##### 感染症予防

犬のワクチンプログラムの主な目的は、感染症による疾患の予防です。さまざまな重篤な感染症から犬を保護するために、コアワクチンが使用されます。

##### ワクチンによって感染リスク低減が期待できる犬の感染症

##### 犬パルボウイルス (CPV)

犬パルボウイルス感染症を予防することで、腸炎や脱水症状などのリスクを低減します。

##### 犬ジステンパーウイルス (CDV)

犬ジステンパーウイルス感染症を予防することで、神経症状や呼吸器症状などのリスクを低減します。

##### 狂犬病

狂犬病は致死性のウイルス感染症です。狂犬病ウイルス感染を予防することで人獣共通感染を防ぎ、犬の命を守ります。

#### 健康維持と社会的責任

犬のワクチンプログラムは、個体の健康を維持するだけでなく、狂犬病のような人獣共通感染症を予防することで、社会的責任も果たしています。

狂犬病の予防は、地域社会や人間の健康にとっても重要な役割を果たします。

執筆者



Ito Hiroyuki  
伊藤 裕行 獣医師

苅谷動物病院グループ市川総合病院 顧問  
日本獣医再生医療学会 常務理事  
一般社団法人どうぶつ予防医療協会 代表理事

■ 所属  
日本獣医がん学会 日本獣医腎泌尿器学会

